

－ ご 挨拶（2学期に向けて）－

呉市立警固屋小学校  
校長 大窪 健

2学期がスタートしました。始業式では、日に焼けた子供たちも多く、元気な姿を見て嬉しく思いました。再び学校の生活リズムに戻りますが、気持ちを切り替えて頑張ってもらいたいと思います。

そして今年度は、コロナ制限なく、教育活動も以前に戻りつつあります。学校行事や地域行事等も復活しています。私たち教職員は、子供たちに学力だけでなく、社会性や主体性等、いろいろな力を身に付けさせていかなければならないと考えています。多忙な学期となりますが、教職員一丸となって、子供たちの指導に取り組んでまいります。

保護者の皆様、引き続き、ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、私たちは1学期をふり返り、2学期の改善策について協議しました。学校評価の結果をもとに、様々な改善を図ることを共通認識し取り組んでいきます。それでは2学期の主な取組をお知らせします。

1 2学期に頑張ってもらいたいこと

- ◇ 「気持ちのよい挨拶」と「しっかり返事をする」こと。
- ◇ 自分の考えや気持ちを、はっきり伝える（言う）こと
- ◇ 友だちの考えをつなぐこと。

2 こんな学校を目指します

私は、始業式で「2学期もこんな学校にしたい」という思いを、子供たちに伝えました。1学期と同じことを話しているのでも、うなずきながら聴いている子供もおり、嬉しく思いました。

- ◇ 子供たちのみんなが、「警固屋小学校は楽しい」と思えるようにしたい。
- ◇ みんなが元気で、仲がいい学校にしたい。
- ◇ 安心安全で、居心地のよい学校にしたい。

ただし、実現のためには、教職員の力や保護者の皆様の協力だけでは達成できません。やはり一番は、子供たち自身が、自分から頑張ろうとしなければなりません。子供たち一人一人が、主体的に頑張る、スモールステップで目標を達成していくことが大切だと考えています。

子供たちが、共に目標達成の喜びを実感し、連帯感や所属感を高め、仲間同士の絆を深めていくことで、自分たちの警固屋小学校に愛着を持ち、「誇りに思う学校」、「自慢の学校」と思うようになると考えています。

すべての子供たちが、自分たちの学校を「誇りに思う学校」「自慢の学校」と感じ、質実ともに体現したとき、警固屋小学校は、日本一の素晴らしい学校になると思います。

今学期も、全職員でこの目標に向かって、学力の向上や豊かな心の育成、たくましい体づくり、信頼される学校等に取り組んでまいります。

保護者・地域の皆様、2学期も引き続き、ご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。